

# FOURTEENTH INTERNATIONAL CONFERENCE ON FLOW DYNAMICS, ICFD2017



## The Thirteenth International Students / Young Birds Seminar on Multi-scale Flow Dynamics

**November 1 – 3, 2017**  
**Sendai International Center, Sendai, Japan**

## Fourteenth International Conference on Flow Dynamics

第14回流動ダイナミクスに関する国際会議(以下ICFD2017)が、平成29年11月1日(水)から11月3日(金)にかけて、仙台国際センターにて開催されました。29カ国から685名(外国人258名)の方々が参加し、483件の発表がありました。学生の参加者数は、312名でした。

### 国際的若手研究者育成の場

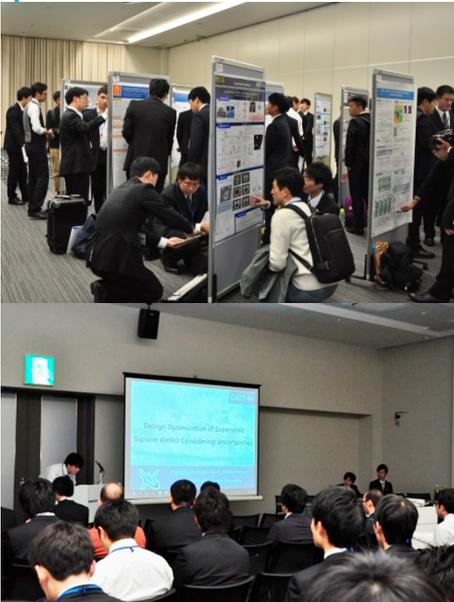
本ICFD国際会議は大学院生の教育にも力をいれており、学生セッションは本会議の中でも重要な位置付けを担っています。

学生がオーガナイザーを務め自主的に企画運営するという特徴を持つ学生セッション。今回、博士課程の大塚啓介氏、神田雄貴氏、山口達也氏3名の学生オーガナイザーがプログラムの作成から講演論文のフォーマットチェック、Friendship Nightの取りまとめ役を務めました。

今年は、例年行っている会議棟SAKURA2から展示棟MEETING ROOM1へ学生セッション会場を変更しましたが、連日、大勢の参加者が集い、部屋が狭く感じるほど白熱した議論が繰り広げられました。

また、今年も、学生の教育活動の一環として学部学生を対象に、「国際会議聴講生」を募集しました。聴講後にレポートの提出を義務付け、英語の重要性を感じると共に、他分野の発表を聴講することで、さらなる刺激を受け、今後の研究に対するモチベーションを向上させる良い機会となりました。

今後も、本ICFD国際会議では、国際的・先導的人材育成を目指し学生セッションを支援していきます。



学生オーガナイザーのコメントは以下のとおりです。

事務局、先生方の多大なるご助力のおかげで、ICFDオーガナイザーという大任を全うできたこと、大変嬉しく光栄に思います。

この度得られました学会運営ノウハウと国際交流という貴重な経験を大切にしていきたいと思っております。(大塚啓介)

今年度も、無事学生セッションを成功に収めることができました。私にとって初めての学会オーガナイザーでしたが、多くの研究者との交流もでき、大変貴重な経験となりました。今年度はFriendship Nightも大盛況のうちに終了し、学生の交流の架け橋となれたこと大変嬉しく思います。ご協力いただきました先生、スタッフの皆様改めて感謝申し上げます。(神田雄貴)



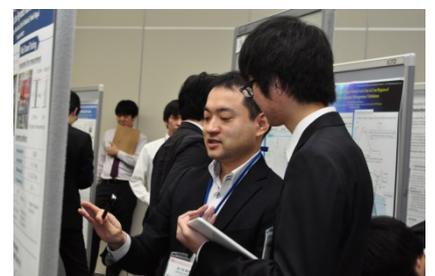
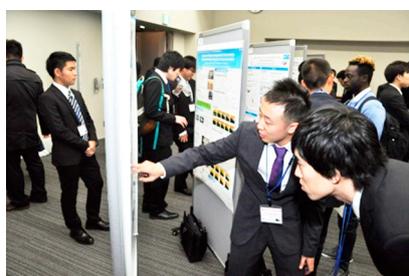
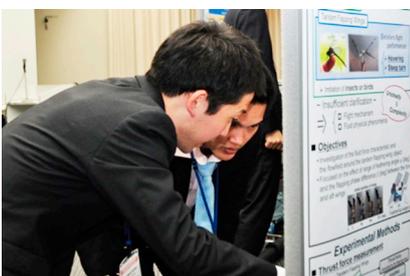
学生オーガナイザー

(写真左から：神田雄貴氏、山口達也氏、大塚啓介氏)

本年度の学生セッションは例年に比べて、やる気に溢れた発表が非常に多かったように思います。

口頭発表においては発表時間を超過する学生が非常に少なく、学生賞への意気込みを窺わせるような発表が多いと感じました。

また、ポスター発表においても会場が狭いと感じられるほど多くの議論が展開され、素晴らしい学生セッションになったと感じています。(山口達也)



## Friendship Night



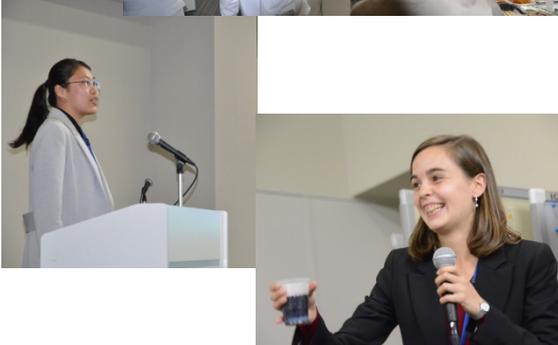
参加資格があるのは、学生のみで、教員は不可という

「学生の、学生による、学生のためのフレンドシップナイト」

今年も会議初日に行われ、大いに盛り上がりました。

Friendship Night の運営経費については青葉工学振興会および機器研究会などからの支援をいただきました。当日の司会・運営なども学生オーガナイザーが主体となって行っており、英語での発表論議能力を養成しながら研究組織運営とリーダーシップの訓練を行いました。

今年、シドニー大学から参加した Lingjing Zhou 氏、東北大学流体科学研究所の Sophie Colson 氏がショートプレゼンを行い、親睦を深めるだけでなく、学術的交流も行い、学生にとっては有意義な会となりました。



## Best Presentation Award

学生セッションで発表した学生 73 名に対し、教員および参加者が投票を行い、Best Presentation Award を選出しました。11月2日に行われた ICFD2017 バンケットにおいて表彰式が行われ、共同議長である伊藤高敏教授と Dr. Julien Fontaine により、賞状の授与がありました。



村上 雄紀氏

(東北大学 工学研究科 M2)

この度は Best Presentation Award 賞を頂くことができ、大変光栄であるとともに身の引き締まる思いです。

本発表をご評価いただいた選考委員の方をはじめ、学会関係者の方々に厚く御礼申し上げます。今回の受賞を糧に、今後も倦まず弛まず研究に励んでいく所存です。ありがとうございました。

写真左から：伊藤高敏共同議長、神田雄貴氏、山口達也氏、村上雄紀氏、工藤亨介氏、石川憲治氏、大塚啓介氏、Julien Fontaine 共同議長



工藤 亨介氏

(弘前大学  
理工学研究科 M2)

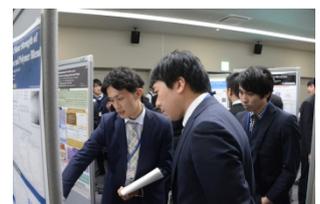
今回、このような賞を頂きましたこと大変光栄に思います。また、ICFD という大きな国際舞台で様々な方と交流することができ新しい知見を得ることができました。このような機会を与えていただき本当にありがとうございました、この経験を活かしてこれからも精進してまいります。



石川 憲治氏

(早稲田大学  
基幹理工学研究科 D3)

今回の受賞、大変光栄に思っております。私は音響工学を専門としており、流体に関する会議に参加したのは今回が初めてでしたが、多くの方から貴重な意見・アイデアをいただき非常に有意義な発表になりました。今回の経験をきっかけとして、流体分野の研究にも精力的に取り組んでいきたいと考えております。



# *Fifteenth International Conference on Flow Dynamics (ICFD2018)*

## 開催のお知らせ

第 15 回流動ダイナミクスに関する国際会議を下記の通り開催致します。  
是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日にち：平成 30 年 11 月 7 日（水）～11 月 9 日（金）

場 所：仙台国際センター（仙台市青葉区青葉山無番地 <http://www.aobayama.jp/>）

URL: <http://www.ifs.tohoku.ac.jp/icfd2018>

ICFD 事務局： 東北大学流体科学研究所内 ICFD 事務局（仙台市青葉区片平 2-1-1）

TEL&FAX: 022-217-5301 E-mail: [icfd2018@fmail.ifs.tohoku.ac.jp](mailto:icfd2018@fmail.ifs.tohoku.ac.jp)



*See you at ICFD2018!*

東北大学流体科学研究所  
卓越した大学院拠点形成支援  
「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局  
平成 30 年 2 月発行

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1  
東北大学流体科学研究所卓越拠点事務局  
TEL&FAX 022-217-5301